

東京大学金融教育研究センター・日本銀行調査統計局

第9回共催コンファレンス

「ウィズコロナ・ポストコロナの日本経済」

□開催日 2021年11月29日(月)

□開催方式 オンライン形式

プログラム

9:00-9:05 開会の辞 貝塚 正彰 日本銀行理事

基調講演

9:05-9:35 コロナ禍の経済的計測
講演者 岩本 康志 東京大学教授

導入セッション

9:35-10:15 ウィズコロナ・ポストコロナの日本経済
報告者 八木 智之 日本銀行調査統計局企画役

第1セッション

座長 若田部 昌澄 日本銀行副総裁

10:15-11:15 The Heterogeneous Effects of COVID-19 on Labor Markets: People's Movement and Non-Pharmaceutical Interventions
報告者 牧岡 亮 北海道大学講師
指定討論者 陣内 了 一橋大学准教授

11:15-12:15 在宅勤務と就業構造：在宅勤務が家計内役割分担とジェンダー規範に与える影響
報告者 川口 大司 東京大学教授
原 ひろみ 日本女子大学准教授
指定討論者 滝澤 美帆 学習院大学教授

12:15-13:35 休憩

第2セッション

	座長	柳川 範之	東京大学教授
13:35-14:35	新型コロナウイルス感染症下での企業支援施策		
	報告者	植田 健一	東京大学教授
	指定討論者	植杉 威一郎	一橋大学教授

第3セッション

	座長	宇南山 卓	京都大学教授
14:35-15:45	コロナ禍におけるオフィス出社の実態と地域特性		
	報告者	佐久間 誠	株式会社ニッセイ基礎研究所 准主任研究員

Online Consumption During and After the COVID-19 Pandemic: Evidence from Japan

報告者	大森 悠貴	株式会社ナウキャスト データサイエンティスト
	渡辺 努	東京大学教授

オルタナティブデータを用いたオンライン消費動向の分析

報告者	中島 上智	日本銀行調査統計局企画役
-----	-------	--------------

15:45-16:00 休憩

総括討議

16:00-18:00	モデレーター	渡辺 努	東京大学教授
	パネリスト	植杉 威一郎	一橋大学教授
		福田 慎一	東京大学教授
		宮川 努	学習院大学教授
		亀田 制作	日本銀行調査統計局長
18:00-18:15	閉会の辞	植田 和男	共立女子大学教授 ・東京大学名誉教授
	司会進行	長野 哲平	日本銀行調査統計局経済調査課長

*導入セッションは、プレゼンテーション30分、フロア討議（報告者の応答を含む）10分です。第1～2セッションは、プレゼンテーション30分、指定討論者の報告15分、フロア討議（報告者の応答を含む）15分です。第3セッションは、プレゼンテーション各15分のあと、フロア討議（報告者の応答を含む）を25分を行います。

*上記プログラムの内容は、若干変更される可能性がございます。

*本コンファレンスへの参加には、事前の参加登録が必要となります。

お問い合わせ先

東京大学金融教育研究センター 研究支援室

電話：03-5841-0682

メールアドレス：carf@e.u-tokyo.ac.jp